

お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究科 比較社会文化学専攻 日本語日本文学コース	
修士論文題目一覧	
2024年度	連歌寄合書の研究——季節に対する意識に着目して——
	大正後期の劇壇・文壇と横光利一——イプセン・戯曲ブーム・真理主義
	太宰治〈少女語り〉を読む——「若草」および「令女界」を中心に——
	『法華経音辯訛』の字音研究——『法華経山家本裏書』と対照させつつ——
	子どもの問題行動に対処する父親の方略——子ども版日本語日常会話コーパス（CEJC-Child）を用いて——
2023年度	『枕草子』の「雪」表現の研究 ——和漢文芸の受容と創造——
	『正治二年院初度百首』に向けられた慈円の意図—歌枕への考察を通して—
	『八重葎』女君の人物造型 ——『狭衣物語』との比較から——
	萩原朔太郎の詩の「音楽性」とその意義
	揺らぐ芸術家の〈眼〉——中期太宰治作品における自己定位の問題と変遷——
	クリシタン資料の二重子音表記に関する研究
	「朝ドラ」における夫婦間の呼称 ——関係性の変化に着目して——
2022年度	童女君の「一夜妊み」をめぐる諸問題——雄略紀元年三月条を読む
	『枕草子』「ある所に何の君とかや」章段の再解釈
	中世歌人の新しい中国文学への摂取——「柳」のイメージを中心に——
	現代日本語「ところ」の用法体系化の試み——内容語から機能語まで——
2021年度	『源氏物語』宇治十帖論——都と宇治への引力を契機として——
	後期野上弥生子作品における家族観
2020年度	「順百首」の研究—好忠百首との対応関係について—
	『源氏物語』紫の上と明石の御方の研究
	『正治後度百首』の研究
	『義経記』における人物造形
	吉本ばなな作品における無意識の世界
	「むとす」と「むず」の相違——構文的特徴に着目して——
	美容誌における外来語の使用状況とその特徴